

平和のためにできることは？

21世紀となった2001年に9.11同時多発テロが引き起こされて、アメリカによるアフガニスタン侵攻・空爆が行われ、イラク戦争へと続き2010年に終結となつたのですが、アフガニスタンから米軍が撤退したのは、2021年でした。タリバン政権となって、多くの国際援助機関が撤退した後、破壊し尽された街で日々暮らす人々、孤児となった子どもたちの窮乏は計り知れません。

ウクライナでもガザでも、毎日のように街が破壊されて、子どもや大人が殺されています。2023年にスーダンで勃発した武力衝突により1000万人を越える人々が難民となって、食糧難の中、更に攻撃や暴力行為にさらされているとのことです。

なぜ、戦争・紛争が無くならないのか、長い長い世界各地の殺し合いの歴史を振り返ると、絶望的な気持ちになりますが、戦争を引き起こす人々と、砂漠を緑の農地にして65万人の人々を救ったという中村哲さんのように、戦闘で荒らされた土地や飢餓や貧困で苦しむ人々のために力を尽くす人々がいます。それぞれの土地で「平和」な社会を創ろうと、力を尽くす人々がいます。若者たちもこのままでは「地球」が持たないと、声を上げています。

ネット上で拡散される大きな声に惑わされないように、さまざまな情報を突き合わせ、今起こっていること、これから起ころうなことに対して、信頼できる人々とともに、諦めずに、できることをやっていきましょう。